

重点施策点検・評価表

5-1、5-2

| | | |
|-----------|--|--|
| 基本目標 | | |
| 5 | 市民スポーツの振興とスポーツ交流の拡充 | |
| 重点施策 | | |
| 1 | スポーツ関係団体との連携・支援を強化し、生涯スポーツを推進する | 担当課(館) |
| | ① スポーツ関係団体との連携・支援 | スポーツ振興課 |
| | 活動内容 | <p>体育施設の指定管理者である文教振興事業団、スポーツクラブひない、たしるスポーツクラブや体育協会及び競技団体と連携を図り、市民のニーズに応えるきめ細かいスポーツ事業を展開する。今年で7回目を迎えるチャレンジデーは全市民的に生涯スポーツを推進する大きな機会であることから、さらなる広報・啓発活動を実施し、運動やスポーツの習慣化を図るきっかけ作りと位置づけ、推進する。</p> <p>また、各種大会等の開催・運営にあたり、主管競技団体の高齢化や会員不足により、従来の取り組みが困難になってきている現状である。各競技団体との意見要望を踏まえ、人的支援も含め、市スポーツ振興の基盤である競技団体との連携を図っていく。</p> |
| | 点検評価 | <p><input type="checkbox"/>目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/>目標どおり <input type="checkbox"/>目標をやや下回る <input type="checkbox"/>目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満)</p> <p>体育施設の指定管理者である文教振興事業団、スポーツクラブひない、たしるスポーツクラブや体育協会及び競技団体と連携を図り、指定管理者の自主事業の開催、チャレンジデーへの参画など、地域単位、町内単位での生涯スポーツの推進が図られた。</p> <p>また、陸協が主管する山田記念ロードレース大会や比内駅伝、チャレンジデーなどにおいて、市又は実行委員会にて運営ボランティアの募集・活用をすることで、人的支援が図られた。</p> |
| | 課題等 | <p>各種スポーツイベント等の開催・運営にあたり、主管競技団体の高齢化や会員不足により、競技団体だけでは人的資源の確保が困難な状況になってきている。多くの市民がスポーツが親しめるように、スポーツ実施機会の提供と参加だけでなく、スポーツを支える人材のすそ野を拡大するため、スポーツボランティア活動の啓発や競技団体と総合型地域スポーツクラブとの連携など、スポーツを支える人材、組織の充実を図ることが必要である。</p> <p>取組の方向性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 継続</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止検討</p> <p><input type="checkbox"/> 単年度</p> |
| 学識経験者等の意見 | <p>少子高齢化が、各種スポーツイベント等の運営、人的資源確保に大きく影響していることを危惧しているが、それを乗り越えて取り組み、山田ロードレース大会などの地域スポーツイベントを従来どおり開催していることを評価する。また、スポーツボランティアを活用するなどのイベントを継続するうえで、大事な視点であり、ボランティア募集の際に、低年齢化を図ることで、競技人口の裾野を拡げられれば幸いである。</p> | |
| 2 | スポーツ少年団や地域スポーツ指導者の発掘・育成に努める | 担当課(館) |
| | ① スポーツ少年団指導者や地域スポーツ振興に資する人財の発掘・育成 | スポーツ振興課 |
| | 活動内容 | <p>スポーツ少年団の社会体育化によって、指導者の確保が課題である。毎年スポーツ少年団の指導者研修には多くの保護者が参加され、資格を有し、活動を支えているものの、専門的な指導者の確保は困難な現状である。各競技団体やスポーツ少年団指導者協議会と連携を図り、長期的な指導者の発掘・育成に努める。また、地域のスポーツの振興には、スポーツ推進委員がその役割を大きく担っており、より専門的な指導者が求められている。スポーツ推進委員への研修機会提供による資質向上や地区公民館との連携により広く人財を求め、スポーツ指導者の育成・発掘に努める。</p> |
| | 点検評価 | <p><input type="checkbox"/>目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/>目標どおり <input type="checkbox"/>目標をやや下回る <input type="checkbox"/>目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満)</p> <p>今年度もスポーツ少年団活動の現地視察を市スポ少本部と実施し、現状把握と指導者要望に対応してきた。また、市内各スポーツ少年団の活動実態・傾向等を把握し、今後の望ましいスポーツ少年団活動の基礎資料とするため、市スポ少本部とスポーツ少年団指導者協議会がアンケートを実施し、今年度、スポーツ少年団指導者協議会総会で公表され、情報共有を図った。また、地域スポーツ振興へ大きな役割を担うスポーツ推進委員においては、各地区スポーツ事業へ中心的に参画し振興を図っている。</p> |
| | 課題等 | <p>社会体育化7年目を迎えるスポーツ少年団活動であるが、学校団においては保護者父兄の指導者が中心であり、どうしても短期間になりがちである。スポーツ少年団指導者協議会を通じて、引き続き長期的に指導できる者の育成、定着を図っていく必要がある。</p> <p>取組の方向性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 継続</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止検討</p> <p><input type="checkbox"/> 単年度</p> |
| 学識経験者等の意見 | <p>学校単位での活動が百年の歴史があるなかで、指導者の定着など時間がかかることは致し方がないと考えている。これまでの取り組みを継続することで、関係者、指導者の意識改革、理解の浸透を促し、指導者の育成、定着に努めていただきたい。</p> | |

重点施策点検・評価表

5-3、5-4

| 基本目標 | |
|-----------|---|
| 5 | 市民スポーツの振興とスポーツ交流の拡充 |
| 重点施策 | |
| 3 | 東京2020オリンピック・パラリンピックに係るホストタウン事業を推進する |
| | 担当課(館) |
| | ① 東京2020オリンピック・パラリンピックに係るホストタウン事業の推進 |
| | スポーツ振興課 |
| 活動内容 | 平成30年12月にタイ王国脳性麻痺スポーツ協会と、秋田県及び大館市でパラリンピック競技種目である「ボッチャ競技」と「陸上競技」の事前キャンプ実施に関する基本合意書を締結した。今年度は、タイ王国選手の事前キャンプ受入れや、タイ王国への市民の派遣事業、また8月には「1年前イベント」を開催し、東京オリンピック・パラリンピックへの機運醸成を図るとともに、2020年の事前キャンプに向けて市民一丸となってタイ王国選手をバックアップする体制を構築する。 |
| 点検評価 | <p>■目標を上回る □目標どおり □目標をやや下回る □目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満)</p> <p>8月に、タクミアリーナにおいて、開幕1年前イベントを開催。パラスポーツ体験やパラリンピック出場を目指すアスリートのトークショーに、市内外から約200人が参加し、パラスポーツや障害を持つ方々への理解を深めていただいた。</p> <p>9月25日から10月5日にかけて、タイ王国パラ選手団37人による東京2020パラリンピックに向けた合宿が実施され、パラ陸上競技は長根山陸上競技場、ボッチャ競技はタクミアリーナにおいて、熱のこもった練習が行われた。9月28日には、タクミアリーナにおいて市民との交流会を開催し、ボッチャ日本代表「火ノ玉JAPAN」との交流試合で世界トップレベルのテクニックを間近で見ることができたほか、両国代表選手を交えたボッチャ体験やパラ陸上競技選手とのリレーゲームなどを通じて、市民との交流を深めることができた。</p> <p>また、10月11日には、タイ王国パラ選手団の事前キャンプに合わせたイベント開催や、県内初となる手話言語条例の施行、施設のバリアフリー化などが評価され、障害者に優しいまちづくりに取り組む「共生社会ホストタウン」に、本市が県内で初めて登録された。</p> |
| 課題等 | <p>今回の合宿で得られた課題を踏まえ、改めてパラリンピック直前合宿の受入れに万全を期すとともに、事前キャンプ実施のみならず、交流計画に基づき、タイ王国との教育・文化・スポーツの相互交流事業の取り組みを推進する。</p> <p>取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度</p> |
| 学識経験者等の意見 | 所期の計画を越えた活動ができている。パラスポーツのトップアスリートを招聘し、市民が世界レベルに触れる、パラスポーツを理解する機会を持てたことが大きな成果である。「共生社会ホストタウン」に、県内で初めて登録されたことも、当初の計画にない大きな成果である。 |
| 4 | 大会や合宿を誘致し、スポーツツーリズムによる地域活性化を推進する |
| | 担当課(館) |
| | ① スポーツ大会や合宿誘致などのスポーツツーリズムによる地域活性化の推進 |
| | スポーツ振興課 |
| 活動内容 | 大型体育施設を活用した、大会、イベント、合宿誘致などのスポーツツーリズムを推進するため、より積極的な活動を行う。スポーツイベント誘致を促進するため、補助制度を継続する。また、合宿誘致では、東京、北海道等での直接勧誘や誘致用パンフレット作成・配布を行い、PR活動に努め、スポーツツーリズムによる地域活性化を図る。 |
| 点検評価 | <p>□目標を上回る □目標どおり □目標をやや下回る ■目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満)</p> <p>東京都で競技団体、大学、高校への誘致活動を行ったほか、北海道・東北地区の大学などへのパンフレット送付及び施設利用可能日の周知など広報活動を実施した。新型コロナウイルス感染防止の影響により合宿中止が相次ぎ、12団体(前年比△4団体)、199人(前年比△166人)の利用実績であった。スポーツイベントについては、4月の山田記念ロードレース大会(1,606人)、8月の「東京パラリンピック1年前イベント」(200人)、9月の「タイ王国パラチーム事前合宿市民交流会」(180人)が開催された。新型コロナウイルス感染防止の影響により、3月開催予定であった「バスケットBリーグ大館大会」が中止となり、前年度実績11,000人と比較し、大幅に下回ることとなった。</p> |
| 課題等 | <p>合宿誘致については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、利用団体、宿泊者数とも前年度より大幅に減少した。今後は、新型コロナウイルスの収束を注視したうえで、誘致活動を推進する必要がある。</p> <p>スポーツイベントについても、指定管理者、体育協会と連携を図りながら、引き続き誘致を進め、交流人口の拡大を推進する。</p> <p>取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度</p> |
| 学識経験者等の意見 | 諸般の事情により、前年度実績に基づいた元年度数値目標を大きく下回ったことは残念である。パンフレット送付や利用可能日の周知など誘致活動に引き続き取り組み、新型コロナウイルス感染症収束後を見据えた情報発信をしていただきたい。 |

重点施策点検・評価表

5-5、5-6

| 基本目標 | |
|-----------|--|
| 5 | 市民スポーツの振興とスポーツ交流の拡充 |
| 重点施策 | |
| 5 | 近隣市町村と連携し、スポーツ施設の広域利用を推進する |
| | 担当課(館) |
| | ① 近隣市町村との連携したスポーツ交流の推進 |
| | スポーツ振興課 |
| 活動内容 | 競技力向上やスポーツ機会の提供を図るため、近隣市町村と連携し、スポーツ施設の相互の広域利用を推進する。近隣市町ならではの体育施設(ニプロハチ公ドーム、パークゴルフ場、屋内プール、スキー場等)でのイベント等を、連携して互いの活用を検討、スポーツ交流を推進する。 |
| 点検評価 | <input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) <p>長根山陸上競技場の風速計の不具合により、北秋田市より借用し、大会運営を行った。また、鹿角市より写真判定機器の不具合とのことで必要な備品の貸出を行った。これまで、近隣市町村等市外のスポーツ少年団や中学校部活動で地区体育館を利用した場合、料金が発生していたが、市内のスポーツ少年団や中学校部活動にとって、技術向上や交流を深める機会と捉え、市内団体と同様に無料とした。</p> <p>常陸大宮クロスカントリー大会に市民3人を派遣、観光文化でのつながり以外にも、スポーツを通じた交流を深めた。</p> |
| 課題等 | 少子高齢化、人口減少により各自治体で主要な体育施設を新たに整備することは困難な状況にあることから、施設の広域利用を推進するとともに、広域圏内の大規模なスポーツイベントや互いの施設の有効活用を図るべく、情報共有し、スポーツ交流を推進する。 |
| 学識経験者等の意見 | 市外のスポーツ少年団、中学校部活動の市内地区体育館の利用について、市内スポーツ少年団等の活動と同様に利用料等を無料としたことは、利用拡大とスポーツ振興に繋がることであり、評価したい。 スポーツ施設の備品について、日常からメンテナンスを引き続き努めていただきたい。 常陸大宮市の大会への市民派遣について、スポーツ交流事業として評価したい。 |
| | 取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度 |
| 6 | 多様なニーズに対応したスポーツ・レクリエーション活動の環境整備に努める |
| | 担当課(館) |
| | ① 花岡総合スポーツ公園及び田代スポーツ公園の整備、スポーツ施設の計画的な改修及び修繕の推進 |
| | スポーツ振興課 |
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・広域的なスポーツ交流の拠点として、花岡総合スポーツ公園の整備計画(第一体育館・教室棟等の解体後の利活用)を推進する。 ・田代スポーツ公園の野球場内野グラウンド排水改修工事を行うほか、同球場及び多目的広場のトイレ洋式化工事を実施する。 ・スポーツ施設について、利用者の安全性の確保が図れるよう、計画的な改修及び修繕に努める。 |
| 点検評価 | <input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) <p>・花岡総合スポーツ公園について、施設整備に向けた整備計画(案)を策定し、3月の市議会、スポーツ振興審議会に説明した。</p> <p>・田代スポーツ公園の野球場内野グラウンド排水改修工事を完了し、内野グラウンドの水はけが改善された。また、同公園内の野球場、多目的運動広場のトイレ洋式化を実施し、利用環境の改善を図った。</p> <p>・長根山陸上競技場シャワー室改修、ポッチャ用具の購入、スキー競技用タイム計測機の更新を実施した。</p> |
| 課題等 | 花岡総合スポーツ公園について、圏域住民のスポーツを通じた体力・健康づくりを目的とし、多様なニーズに対応し、年齢や性別、スポーツ経験の有無に関わらず気軽に利用できる場を提供するスポーツガーデンとして整備を進める。 老朽化が進んでいる体育施設について、解体等に伴い、利用者との意見交換を実施し、利用者の再配置を実施する。 |
| 学識経験者等の意見 | 花岡総合スポーツ公園の完成、供用開始が楽しみである。 老朽化が進んでいる体育施設の解体等については、利用者の方々の理解が得られるよう努めていただきたい。 |
| | 取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度 |